

-----6月18日-----

2018年

### ※ 今週のアウトルック (6/18~6/22)

先週は米ドルの買い戻しが優勢となり、結果的には各通貨ペアとも小幅ながらドル高が進みました。

今週は、地政学的リスクも後退し、FOMCもほぼ予想通りの結果となり、市場の関心はやや米国金利に向いているような感じがあります。テクニカル分析を意識した展開となる可能性もありそうです。

先週ドル円は地政学的リスク後退、FOMC政策金利も予想通りという事で、週末には111円付近のレジスタンスラインまで達しています。

今週はこのレジスタンスをブレイクできるかどうか大きなポイントとなりそうですが、ブレイクできる可能性は4割程度と考えています。

ドル円の予想レンジは109円から113円です。

ユーロ円は先週、膠着状態が続いていましたが、木曜日には一気に128円付近まで下落して、128円台中盤で週末を迎えています。

今週は128円付近の浅いサポートラインを守れるかどうかポイントとなりそうですが、ユーロドルが1.15付近のサポートラインを破られた場合、ユーロドルも一気に125円付近まで下落する可能性はありそうです。

ユーロ円の予想レンジは125円から130円です。

ポンド円は膠着状態が続いています。ポンドドルが1.32付近のサポートラインを破られた場合には、143円付近までの急落の可能性はありそうです。

ポンド円の予想レンジは143円から148円です。

テクニカル的にはドル円の上昇、クロス円の下落を示唆するものが増えています。テクニカル通りに動くかどうか、今週はややその可能性が高いようにも思います。

#### \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。